



防災学習授業指導計画書（案）

① ねらい ⇒ 『 洪水が起こるとどうなる？ 』 を学習する。

理科5年生「流れる水のはたらき」から、川の水による災害とそれらを防ぐための取り組みを学び、災害から生命を守るために、自分たちにできることを考えていく。

② 学習の過程（45分間授業 1コマ）

流れ	学習項目	学習内容	教材
導入 10分 程度	● 日野川を上から見てみよう	日野川の空撮写真を通じて日野川全体を把握し、河川概要等基礎的な予備知識について分かり易くクイズ形式で学習する。	・ 日野川空撮映像 ・ 「日野川」クイズ
展開① 見せる 15分 程度	● 洪水になるとどうなる？	過去に発生した災害事例（足羽川(福井県)の災害映像、鬼怒川(栃木県)の被災直後上空写真、日野川の今昔災害写真等）を元に学習する。 ⇒ 災害は時には命も奪うことも理解させる。	・ 映像 ・ 災害、洪水写真等 
展開② 発表 15分 程度	● 日野川で洪水が起きたらどうする？	防災学習資料を通じて防災に関する基礎的な予備知識等を考え、意見を出し合って学習する。 ⇒ 避難する時に気をつけることは？ ・ 何を持って行く？ ・ どこへ逃げる？ ・ いつ逃げる？ ⇒ 災害時に自分たちが出来ることは？ ・ 学校にいる時、家にいる時、一人である時、子供が出来ることは何だろうか？	・ 避難資料 ・ ハザードマップ 
まとめ 5分 程度	● 振り返り(家庭学習)	・ 災害はいつ起こるか分からない。 ・ 事前に準備しておくことが大事。 ・ 何を準備しておくと良いだろう？ ・ 災害に備えて家で出来ることは？	家庭用配付プリント ・ 避難の注意事項等